

## 目次

- [実況するために必要なPCのスペック](#)
- [PCのスペックの調べ方](#)
  - [「システム」タブ](#)
  - [「ディスプレイ」タブ](#)
  - [「サウンド」タブ](#)
- [CPUの負荷](#)
- [補足](#)
- [関連ページ](#)

---

## 実況するために必要なPCのスペック

- 目安で、最低 [Pentium 4 1.5GHz以上](#)、[メモリ512MB以上](#) が必要です。2009年8月現在、おもに以下のようなCPUがPCに搭載されて販売されています。シングルコアのCeleronやAtomだと厳しいですが、無理というわけではありません。
  - Core i7
  - Core i5
  - Core 2 Quad
  - Core 2 Duo
  - Celeron
  - Atom
  - Phenom
  - Athlon X2
- OSは、[Windows 2000](#)、[Windows XP](#)、[Windows Vista](#)、[Windows 7](#) のいずれかであることが必要です。
- [PCゲーム](#) を1台のPCで配信する場合は、ハイスペックなマシンであることが要求されます。とくにPCの3Dゲームとなると、かなりのスペックが必要です。

## PCのスペックの調べ方

- [PCのスペック](#) は、[Windows XP](#) ならば「スタート」 「ファイル名を指定して実行」 「[dxdiag](#) 」と入力 「OK」をクリックすることで調べることができます。[Windows Vista](#) の場合は、「スタート」をクリックして検索ボックスに「[dxdiag](#) 」と入力し、「Enter」キーを押します。PCを構成するパーツについての解説は、[PCハードウェア 初心者の館](#)がたいへんわかりやすいです。

## 「システム」タブ

- 「オペレーティングシステム」では [OSの種類](#) が、「プロセッサ」では [CPUの種類](#) が、「メモリ」では [メモリの容量](#) がわかります。

## 「ディスプレイ」タブ

- 「名前」では [グラフィックボード](#)（グラフィックチップ）の種類がわかります。

## 「サウンド」タブ

- 「名前」では [サウンドボード](#)（サウンドチップ）の種類がわかります。

## CPUの負荷

- [タスクマネージャ](#) を見ることで、CPUの負荷を調べることができます。実況配信をすると [CPUの負荷は増大](#) します。CPUに負荷がかかりすぎると、映像が紙芝居のようにカクカクした状態になったり、音声途切れたりします。そこで、CPU負荷に注意する必要があります。
- タスクマネージャは、タスクバー（画面最下部のバー）上のなにもないところで右クリックし、「タスクマネージャ」「パフォーマンス」タブの順にクリックすることで開けます。「[CPU使用率](#)」を見てください。キーボードのCtrlキーとAltキーを押しながらDeleteキーを押して「パフォーマンス」タブをクリックすることでも、タスクマネージャを開けます。

## 補足

- PCのスペックは、「スタート」「マイコンピュータ」で右クリック「プロパティ」「全般」タブでも確認できます。
- [2台のPC](#) を使用して実況すれば、1台のPCにかかる負担は軽くなります。やり方は、外部サイトの [PCゲーム実況@wiki](#) の「2PC配信」を参照してください。

## 関連ページ

- [コメント](#)
- [PCスペックの調べ方](#)
- [WME](#)
- [よくある質問](#)

[画面の上へ](#)

---